

# 三河商人道

PART  
140

酒部建設株式会社

代表取締役社長 酒部 圭司 君

青年部は、  
かけがえのない私のスタート地点



酒部建設株式会社で代表取締役社長として街づくりに貢献されている酒部圭司さん、『いい先輩に恵まれた』そうしみじみとお話し始められました。

父親を亡くされ、急ぎよ就職されていた東京から家業を継ぐために戻られた時に、小さい頃からのご友人である永田龍寛さんに誘われたのがご縁で青年部に入会されました。

『色々な先輩に本当に良くしてもらった』と当時を振り返られ、特に当時青年部のメンバーであった深田正義さんと川西進さんのお二人に非常に良くかわいがっていただいた事、全国大会鹿児島や東海ブロック高山で青年部の絆を強められた事が今でも強く記憶に残っているそうです。

青年部で学び、助けられて今の自分があるという酒部さん。『岡崎で長く商売させてもらっているのだから岡崎に貢献していかないと』とのお言葉からは青年部、さらには郷土への感謝と愛情を持ち続けておられるのを感じ、感謝の気持ちの大事さを考えさせられました。

『友達をたくさん作れよ』最後にそうアドバイスをいただきました。『青年部は自分を磨く場所であり、みんなで遊ぶ場所でもある。活動して、満足して初めて価値がある。築き上げた物だけではいけなく、変わっていかねばならない』  
ご家族と旅行とワインを愛し、親会でも活躍される酒部さんから、青年部は充実した人生のきっかけである事を学ばせていただいた取材となりました。



キレイな社屋ビルで取材させていただきました。



旅行でワインを楽しむ酒部さん。



取材スタッフと記念撮影



取材担当/  
人財育成委員会  
高橋進 神尾俊陽  
本田幸晴 磯部晃作